



組工群 組合報

2015.8.1

No.299



『前橋花火大会』

平成27年は8月8日(土) 午後7時 15分から

※荒天の場合は翌日に順延

(写真提供 公益財団法人前橋観光コンベンション協会様)

群馬県電気工事工業組合

組合ウェブサイト

<http://gun-denkoso.com/>

群馬県電気工事工業組合第49回通常総代会 並びに群馬県電気安全株式会社第49期定時株主総会を開催

平成27年5月14日(木)群馬県電気工事工業組合第49回通常総代会並びに群馬県電気安全株式会社第49期定時株主総会を群馬県電気工事工業組合会館において開催しました。

群馬県総務部消防保安課長 入内島 敏彦様、東京電力株式会社群馬支店長 増田 宏様、群馬県中小企業団体中央会常務理事・事務局長 木村 創造様・全日本電気工事業工業組合連合会常任理事・事務局長 五十畑 正美様よりご挨拶を頂戴いたしました。

また、総代会に先立ち、関口理事長は次のように挨拶されました。

理事長挨拶



第49回総代会の開催にあたり、一言御挨拶を申し上げます。第49回通常総代会のご案内を申し上げましたところ、多くの総代の皆様、そして御来賓の皆様方に御出席をいただき誠にありがとうございます。

群馬県消防保安課入内島課長様、東京電力群馬支店増田支店長様をはじめ御来賓の皆様におかれましては年度初めの何かとお忙しい折、御臨席を賜り本総代会が開催出来ますことをまずもって感謝申し上げます。

昨年の11月29日、全日電工連初の試みであります「第1回電気工事技能競技全国大会」が東京の両国国技館、相撲の聖地において開催されました。全国から選ばれた30名は日頃から養っていた技術力を十分に発揮して技を競い合い、1700名のお客様が会場へ足を運ばれ盛大に開催する事ができました。また、既にご存知のとおり、昨年末衆議院議員選挙がありまして連立与党が勝利し、アベノミクス推進に対する国民の信頼を得ました。今後は第一の矢・第二の矢を軸に更なる成長に向け、日本経済と共に我々の電気工事業界全体が活性化するよう大いに期待がかかるところであります。

さて、我々の電気工事業界はどの様な厳しい状況の中にあっても地域住民皆様の安全で安心な暮らしを守り地域経済を支え、雇用の確保を守るという自分達の社会的な使命を果たし続けなければ成りません。そのためには日頃から適正な事業活動に取り組みコンプライアンスは当然のことながら、組合員一人ひとりの社会的責任への取り組みが重要であると考えます。

群工組は60年という長きに亘り地域社会への貢献を目指し電気保安の確保と工事品質の向上に努めて参りました。今後も時代のニーズに併せて組合員一同、技術力の向上と地域社会の電気の安全安心に努めて参る所存です。そのためにも本日御臨席をいただいております御来賓の皆様をはじめ、関係各位の一層の御支援御指導を賜れば幸いです。

本日の総代会は「平成27年度事業計画案並びに収支予算案決定の件」等、8議案を提案させていただきます。どうか慎重審議の上、いずれの議案も原案どおり御承認いただきますようお願い申し上げます。結びに本日御臨席の御来賓並びに総代各位の御活躍と御健勝を祈念申し上げます。本日は誠にありがとうございます。

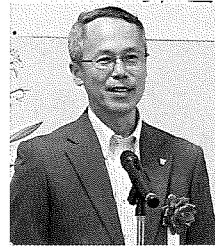
平成27年5月14日 関口 慶也

ご来賓挨拶要旨



入内島課長様

*近年、県内における目立った電気事故はなく、平時より組合員皆様が電気工作物への安全確保に真摯に取り組まれておられることに御礼申し上げます。



増田支店長様

*組合員皆様とは電気の安定供給において車の両輪。7月から群馬総支社として組織変更されるが、今後も工事の安全と無災害を一緒に進めてまいりたい。



木村常務理事様

*中央会は組合を支援する組織であるので、今後も組合が事業発展と業務遂行をできるよう助力してまいりたい。



五十畑常任理事様

*「電力の自由化」と「発送電分離」を控え、電気工事組合あるいは電気工事業者としてどのようにビジネスチャンスへ繋げるかの活路を見出したい。



◇総代会全景◇



◇退任された関口前理事長と小谷野前副理事長◇
「お二方とも10年間、大変お疲れ様でございました。」

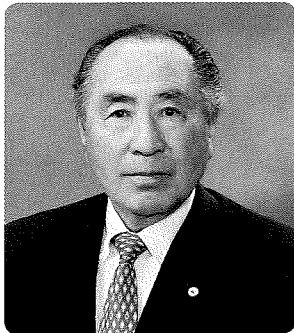


平成 27・28 年度群工組役員

役職名	氏名	支部名	役職名	氏名	支部名
理事長	小谷野 一彦	高崎	理事	江原 敏男	富岡(支部長)
副理事長	高草木 茂	桐生(支部長)	理事	吉田 靖之	安中(支部長)
副理事長	山内 博之	前橋(支部長)	理事	小川 悟	桐生
常務理事	中島 正幸	太田	理事	横山 和仁	太田(支部長)
常務理事	大河原 康弘	高崎	理事	茂木 一治	伊勢崎(支部長)
理事	笹岡 弘之	前橋	理事	井田 幸雄	伊勢崎
理事	加藤 高志	前橋	理事	持田 晃	館林(支部長)
理事	堀地 正明	渋川(支部長)	理事	北形 信也	青年部会長
理事	林 庫治	沼田(支部長)	理事	下田 元美	事務局長
理事	黒岩 雄二	吾妻(支部長)	理事	高草木 和子	
理事	戸田 雅夫	高崎(支部長)	監事	今井 嵩	渋川
理事	石井 嘉一	高崎	監事	木村 修三	藤岡
理事	萩原 雄一	藤岡(支部長)	監事	森田 良徳	桐生

新理事による理事会が開催され、小谷野一彦理事が新理事長に就任しました。

理事長就任のご挨拶



理事長 小谷野 一彦

この度、第49回通常総代会において、群馬県電気工事工業組合理事長として選出され就任いたしました。平素は組合の事業活動に多大なご支援とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

重責あるポストをお預かりし、これから組合の舵取りを担っていく訳ですが、新役員の方々にご協力とご意見を頂きながら魅力ある組合運営を目指して、心して努めて参りたいと存じます。

現代社会はインターネットの加速度的な普及や携帯電話、情報技術の進展により高度情報化の流れが急激に進んでおります。

我々の生活様式や環境もこの情報社会の中において高度化・多様化が進み、電気設備に関しても「より安全で快適」を求められるようになってきております。

群工組としてこれからもお客様ニーズにお応えするため最新知識の習得、工事技術の研鑽に努め、「電気安全と保安確保」を最優先に“電気工事のプロ集団”として皆様のご期待に添えるよう事業を展開して参りたいと存じますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

平成27年度 事業計画

総務部

- (1) 組合員数の管理及び新規加入促進
- (2) 総代会の設営
- (3) 会計収支の管理運用
- (4) 事務局の管理運営
- (5) 定款・諸規定・諸内規の検討及び運用
- (6) 各種表彰の実施及び慶弔規程の運用
- (7) 組合報の発行及び組合事業PRの充実
- (8) 総合事業者台帳の管理運用
- (9) 賀詞交歓会の開催実施
- (10) 職員研修会の実施
- (11) 電気工事士免状交付業務の管理・運用
- (12) 組合員の経営指導
- (13) 青年部の育成支援
- (14) 組合ウェブサイトの管理・効果的な運用
- (15) その他各部に属さない事項

技術部

- (1) 各種技能・技術の資格取得講習会の開催
- (2) 各種積算講習会の開催及び積算実務マニュアルの斡旋
- (3) 全関東技術競技大会の参加及び指導
- (4) 自主検査及び適正工事の推進指導
- (5) 「施工証明書」の発行と活用及び「不適合工事ゼロ運動」の推進強化
- (6) 各支部実施の研修（講習）会への助成強化
- (7) 新エネルギーの研究推進
- (8) 電気使用安全月間運動の推進
- (9) 群馬県電気工事コンテスト（高校生）審査員派遣
- (10) 群馬県内工業高校（電気科）との交流促進

事業部

- (1) 調査業務の指導及び運営
- (2) 異動作業業務の運営及び管理
- (3) 住宅電気工事センター業務の改革
- (4) 第一種電気工事士定期講習会の実施
- (5) 官公庁及び関係団体との連携強化
- (6) 引込線請負工事の安全対策の推進
- (7) 漏電遮断器並びに感震ブレーカー・避雷器取付け運動の推進強化
- (8) 提案型技術営業の効果的な運用
- (9) 情報ネットワーク施工プロフェッショナル(iNIP)の支援

企画部

- (1) スマートハウスの普及及び販売促進
- (2) 個人情報保護に関する的確な運用管理
- (3) 電気安全(株)保険制度への協力推進
- (4) 各種年金基金の加入促進
- (5) 福利厚生事業の点検推進
- (6) 群馬県保安大会への参加
- (7) 資材及び工具類の共同購入の推進強化
- (8) 点検業務の推進強化
- (9) 各地域安全協定・防災協定の締結推進
- (10) 新規業務の開拓推進

平成 27 年度電気使用安全月間

平成 27 年 8 月 1 日～31 日の 1 カ月間、経済産業省主唱・全日本電気工事工業組合連合会・都道府県電気工事工業組合主催・総務省消防庁・都道府県・日本放送協会後援による電気使用安全月間が展開されます。

電気使用安全月間は一般家庭における電気使用の安全に関する啓発と不良電気設備の改修及び電気工事施工者の研修による一般用電気工作物の保安確保と電気災害防止を目的としています。

1. 実施期間 平成 27 年 8 月 1 日～31 日
2. 重点実施項目
 - (1)電気使用の安全に関する啓発指導
 - (2)漏電遮断器並びに感震ブレーカー・避雷器の取り付け推進
 - (3)不良電気設備の改修工事の実施
 - (4)電気工事士に対する研修の実施
 - (5)自主検査の完全実施

[今年も啓発キャラバン隊を結成します!]

群馬県電気工事工業組合では、8 月 3 日(月)に啓発キャラバン隊を関東電気保安協会・東京電気管理技術者協会と結成し、電気使用の安全知識と電気災害防止を広く県民の皆様へ呼びかけます。

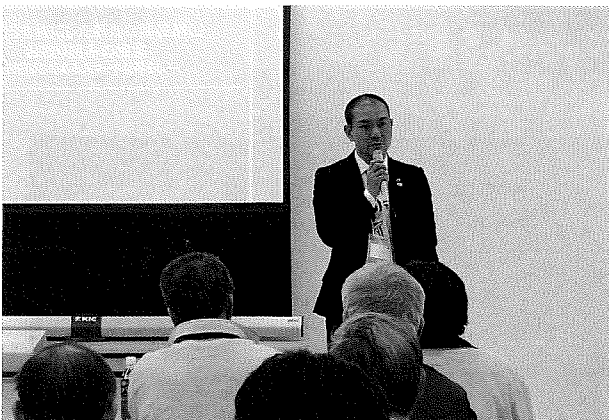
県庁昭和庁舎前において出発式を行い、東京電力群馬総支社・みどり市役所・桐生市役所・館林市役所・太田市役所・伊勢崎市役所をそれぞれの支部役員・組合員と共に訪問して、一般用電気工作物の安全確保と電気災害防止についての啓発活動を行います。

さらに、県庁などの訪問先では電気使用安全月間の趣旨・目的・実施項目・キャンペーンの重要性を訴える「趣意書」を読み上げ、群馬県電気工事工業組合を挙げて電気使用安全に取り組むことを宣言します。

本格的な夏です！作業時のこまめな水分補給と降対策を実施しましょう！！

平成 26 年度提案型技術営業研修会を開催

平成 27 年 3 月 3 日(火)ピエント高崎ビッグキューブにおいて、平成 26 年度提案型技術営業研修会を開催しました。今回はパナソニック株式会社エコソリューションズ社様に全面ご協力いただき、始めに佐藤前青年部会長より平成 26 年度提案型技術営業研修会の趣旨説明を行い、続いてパナソニック様より「HEMS を軸にした新たな需要創出取組の提案～HEMS のあるスマートな暮らし～」についての研修を行いました。



◇佐藤前青年部会長による趣旨説明◇

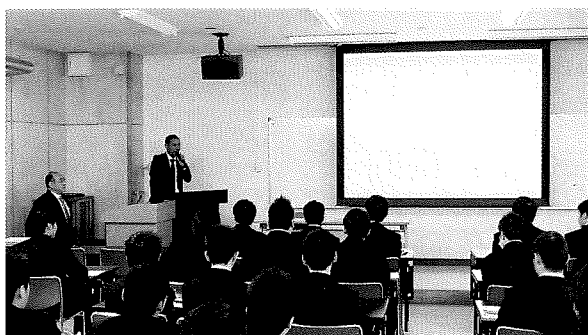


◇パナソニック様による研修◇

桐生工業高校と藤岡工業高校において社会人講師を実施

平成 27 年 1 月 19 日桐生工業高校において電気科 1 年生 40 名を対象として、平成 27 年 1 月 26 日藤岡工業高校において電気科 1 年生 39 名を対象としてそれぞれ社会人講師が実施されました。

桐生工業高校は昨年度に引き続き、藤岡工業高校は初めての実施となり、正式には「専門学科講師による特別授業（桐工高）」・「専門学科講師派遣事業による授業（藤工高）」といます。桐生工業高校では佐藤青年部前部会長と千明前副部会長が講師となり「電気工事業について」・「電気設備の動向について」の講義、藤岡工業高校では北形青年部会長のほか 7 名が講師となって「事前アンケートに沿ったグループディスカッション」が行われました。



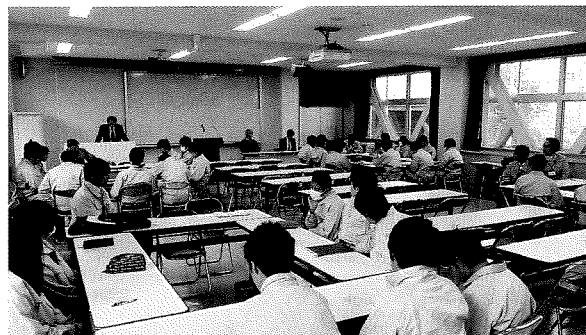
佐藤前青年部会長（桐工高）



千明前青年部副部会長（桐工高）



挨拶する北形青年部会長（藤工高）



緊張した様子の生徒（藤工高）

公益社団法人全関東電気工事協会 第 4 回定時総会に出席

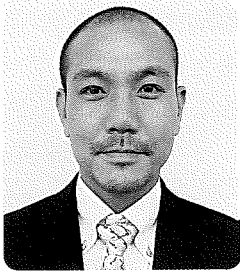
平成 27 年 6 月 18 日（木）ホテルアジュール竹芝において公益社団法人全関東電気工事協会「第 4 回定時総会」が開催され、群馬県地域協会からは 7 名の代議員が出席しました。

任期満了に伴う役員を選退任につきましては、弊組合関口前理事長が副会長を勇退され、全関東新会長として埼玉県電気工事工業組合理事長の沼尻芳治氏を選出し就任されました。



青年部会活動報告

青年部会 第32期部会長 佐藤 孝一



組合員の皆様には、日頃より青年部の活動におきまして、深いご理解と暖かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

青年部会の活動につきましてご報告いたします。前期よりSNSを活用した会員相互のネットワークの構築に力を入れてきました、SNS防災訓練も毎年2回行い、今年の3月11日に行った訓練では2時間で完了するまでに成長することが出来ました。今期はより一層実践的な訓練にしていきたいと思っております。

近年、新エネルギー、省エネ事業と電気業界は徐々にではありますが、受注量も増加傾向になりつつあります、しかしそんな中、少子高齢化問題、また業界全体において若手人材の減少が深刻な状況になりつつあり慢性的な人手不足に陥ってきております。

青年部と致しましても、若手人材の確保と育成事業を行って行くことが業界全体の活性化になると考え、親会様のご協力を頂き、県内工業高校電気科様へPR事業を開催いたしました。そこで初めて分かった事は、具体的に電気工事と言う仕事はどんなことをするのかは電気科の生徒さん達でも理解はしていなかったという事です。今期も引き続き対外的にPR事業を積極的に行って多方面との繋がりを構築してまいります。

事業活動といたしましては、3委員会を中心に副部会長を事業委員長として技術IT講習、親睦事業の開催、また上部団体であります全日電工連青年部協議会、関東電気工事青年部連合会の各種事業に参加しました。以下に平成27年1月からの活動報告を掲載いたします。

- | | |
|-------|------------------------------|
| 1月19日 | 業界PR事業 社会人派遣講師 (桐生工業高校) |
| 1月22日 | 群工組 賀詞交歓会 (青年部理事参加) |
| 1月26日 | 業界PR事業 電気科生徒との意見交換会 (藤岡工業高校) |
| 2月19日 | 第3回技術IT委員会 DXアンテナ講習会 (群工組) |
| 3月 3日 | 提案型技術営業講習会 (ビエント高崎) |
| 3月 6日 | 全日電工連全国青年部評議委員会 (東京 浜松町) |
| 3月11日 | 次世代ネットワークを活用した (SNS) 防災訓練 |
| 5月14日 | 群工組 総代会 (青年部より3名出席) |
| 5月30日 | 第1回技術IT委員会 電気工事2法講習会 (群工組) |
| 5月30日 | 第33回 通常総会 (群工組) |
| 6月20日 | 関東電気工事青年部連合会 第4回通常総会 (東京 築地) |

今年度も各種事業を展開してまいります。最後に青年部活動に対しまして組合員の皆様のより一層のご理解とご支援をお願いいたしまして青年部活動報告とさせていただきます。

※青年部会では、随時、会員を募集しております。

入会を希望する方は、県工組事務局までお問い合わせください。

青年部会加入支部 前橋・高崎・渋川・吾妻・安中 (全会員数 59名)

平成26年度 第三者損害賠償制度 支払報告

平成26年度中に支払った保険金の内訳は下表のとおりです。

作業中の不注意による事故が多いため、工事品質の観点からも事故防止をお願いいたします。

また、工事現場における電線類の盗難が増加しておりますので、防犯対策にも一層ご強化ください。

第三者損害賠償制度 平成26年度支払保険金一覧表

(単位:円)

支部	事故日	事故状況及び損害の内容	支払日	保険金額	免責
前橋	H26.3.15	誤結線により冷凍機器を焼損	H26.4.17	1,708,290	289,710
前橋	H26.1.20	誤結線で集合住宅用変圧器を焼損	H26.4.23	2,174,873	368,839
館林	H26.2.25	建柱車で水道管を破損	H26.4.24	159,138	20,000
桐生	H26.3.28	絶縁改修工事でブレーカーを落とすのを忘れてリモコン13ヶと室外機基盤2ヶ所を破損	H26.5.9	338,128	20,000
高崎	H26.4.22	敷設の電線その他を盗まれた(バージョンアッププラン)	H26.5.12	524,640	20,000
高崎	H26.5.1	屋根に登りアンテナ取替中足が滑って瓦を破損	H26.5.29	24,820	20,000
藤岡	H26.2.10	既存のデマンド監視装置が誤結線で動作不能	H26.5.29	121,482	33,498
館林	H26.2.17	雪をユンボでどかしていたところ自動車に接触し損傷	H26.6.3	157,746	20,000
館林	H26.4.5	脚立がエアーカーテンにあたり損傷	H26.6.5	410,400	21,600
渋川	H26.2.26	太陽光パネルの荷揚げをしていてバランス崩し屋根破損	H26.6.6	804,883	42,362
高崎	H26.4.25	配線するため置いてあった電線を盗まれた(バージョンアッププラン)	H26.6.11	229,285	20,000
伊勢崎	H26.3.15	材料を落し自動車を破損	H26.6.12	128,000	20,000
渋川	H26.3.17	ケーブルを天井裏に延線中バランスを崩し天井ボード破損	H26.7.12	359,019	20,000
高崎	H26.5.29	誤結線で電極座棒が満水感知できず、水が溢れ応接室が水浸しになった	H26.7.18	406,122	68,874
桐生	H26.6.12	敷設の電線その他電線類を盗まれた(バージョンアッププラン)	H26.7.25	42,000	20,000
桐生	H26.4.8	吊り上げた安定器が外れ食品庫の上に落下し破損	H26.7.30	3,385,800	178,200
沼田	H26.6.12	換気扇を落しフローリングを損傷	H26.7.29	87,384	20,000
富岡	H26.5.24	工事中足を滑らせビット内の給水管を破損	H26.7.29	1,037,290	54,594
伊勢崎	H26.7.14	照明工事中シャッターを破損	H26.8.22	196,000	20,000
前橋	H26.6.22	工事中道具で車をこすり損傷	H26.8.26	63,009	20,000
前橋	H26.3.5	太陽光パネルの施工ミスで雨漏りが発生し屋根天井を汚した	H26.9.1	1,292,145	68,007
高崎	H26.8.7	配線するため置いてあった電線を盗まれた(バージョンアッププラン)	H26.9.2	514,481	20,000
前橋	H26.7.3	誤って木工部材を倒し玄関ドアを損傷	H26.9.4	101,500	20,000
太田	H26.6.22	誤結線で電線ほか焼損	H26.9.18	323,332	20,000
前橋	H26.8.11	脚立でバランスを崩しユニットバスの天井を破損	H26.9.26	367,698	20,000
前橋	H26.7.29	誤結線で電動比例二方弁が動作不良になった	H26.11.7	76,284	28,476
前橋	H26.9.6	工事中に点検口のふたを落下させて調理台を破損	H26.11.7	38,320	20,000
高崎	H26.8.19	設置した太陽光パネルを付け直した際損傷	H26.11.10	3,160,080	166,320
桐生	H26.6.15	誤結線で支給品のLED3台焼損	H26.11.14	216,971	44,108
伊勢崎	H26.10.21	街路灯設置工事中近くの庭園灯を破損	H26.11.14	115,000	20,000
伊勢崎	H26.10.17	足場を踏み外し本人ごと落ち家具破損	H26.11.27	119,968	20,000
太田	H26.9.27	足場のローリングが壁にあたり損傷	H26.12.18	289,960	20,000
渋川	H26.10.20	誤結線で電気基盤破損支給品のパワーコンを焼損	H26.12.25	285,538	51,726
高崎	H26.6.20	漏電ブレーカー取り付け忘れで漏電 乳牛が感電し4頭死亡	H26.9.4	1,388,770	0
渋川	H26.11.07	バックフォーで掘削中新築の壁を破損	H27.2.4	275,920	20,000
富岡	H26.7.22	脚立から落ちてタンス上部を破損	H27.2.10	29,384	20,000
富岡	H26.7.22	エアコンのパイプ穴を開けようとして強く押して外壁破損	H27.2.19	21,000	20,000
伊勢崎	H27.1.27	誤結線でパワコンを焼損	H27.3.13	460,289	78,061
		合計 39件 21,687,790円(バージョンアッププランを含む)			

自家用電気工作物の保安管理業務は、当協会の会員が
お引き受けいたします。



公益社団法人 **東京電気管理技術者協会 群馬支部**

前橋市南町4丁目30番3号 勢多会館4F TEL027-224-9695

支 部 長 清水 辰夫
東毛地区長 佐藤 一夫
高崎地区長 町田 米弘

副 支 部 長 飯塚 育男
前橋地区長 石田 圭一
北毛地区長 竹ノ内修二

副 支 部 長 黒岩 薫
西毛地区長 高瀬 澄芳

組合員の皆様の事業と日常生活をお守りします。

自動車・火災・傷害・がん・生命保険・各種保険取扱い

群馬県電気安全株式会社

〒 371-0855 群馬県前橋市問屋町一丁目 8 番地 4

TEL 027 - 254 - 2434/FAX 027 - 254 - 2176



SOMPO
ホールディングス

保険の先へ、挑む。

損保ジャパン日本興亜

保険の先へ、挑む。

変化の時代にも、揺らぐことのない確かな明日をお届けしたい。その想いをカタチにするために、私たちは進化します。お客さまの「安心・安全・健康」な暮らしをひとつなぎで支えるグループへ、保険の先へ、挑む。

日本の「損保」から、世界を伍していく「SOMPO」へ。

損保ジャパン日本興亜は SOMPO ホールディングスの一員です。

損害保険ジャパン日本興亜株式会社 群馬支店 法人支社 〒371-0023 群馬県前橋市本町 1-4-4 Tel.027(223)5111 <http://www.sjnk.co.jp>

電気工事店のみなさまへ

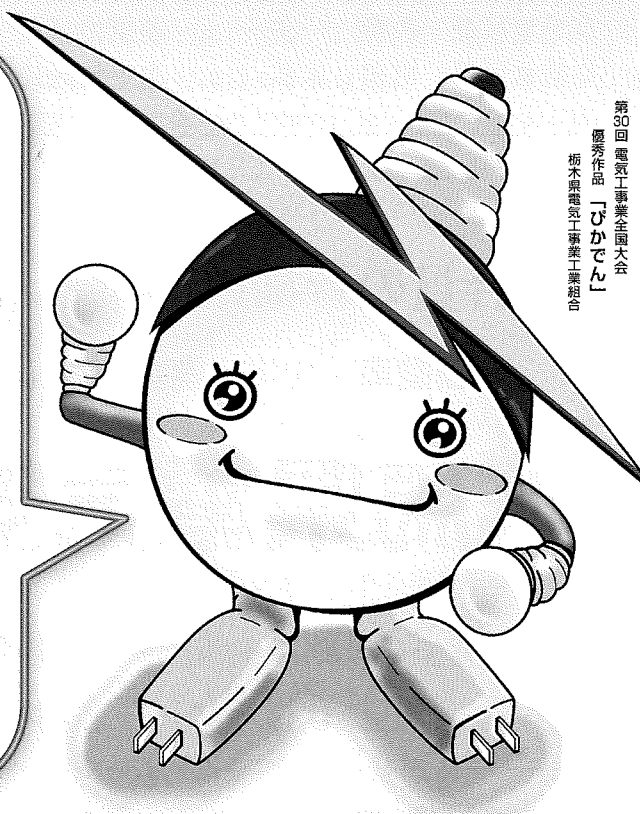
電気工事における施工証明書の発行と活用をお願いいたします!!

**電気の
安全と安心を
届けるために**

**施工証明書に
自主検査結果の記入を
お願いいたします。**

必ず5年間保存しましょう。

※施工証明書は「電気工事業の業務の適正化に関する法律」
による帳簿を兼ねます。(施工電気工事店：5年間保存)



第30回 電気工事業全国大会
優秀作品「ひかでん」
栃木県電気工事業工業組合

●施工証明書兼お客さま電気設備図面

※用紙の入手方法については、全関東電気工事協会にお問い合わせください。裏面には電気安全に関する情報が載っています。

施工証明制度は、電気工事店が自ら施工した工事について、電気設備技術基準に適合していることを確認した後、その結果を施工証明書に記載・発行し、施工責任を明確にすることで、「自主検査」の精度向上および電気工事業者の工事品質の向上を図るものです。

また、電気使用者にとっても、施工証明書に電気工事の施工者の名前が記されているため、施工者と「顔の見える関係」を築き易くなり、引渡し以降の電気工事に関する相談等に活用できるなど利便性の向上に繋がると考えています。

本登録用紙で登録をお願いいたします

電気工事士法により5年以内に定期講習を受講することが義務づけられております。
また、受講をしない場合は法律に違反することになり、当該都道府県知事から第一種工事士免状の返納を命ぜられることがあります。

受講忘れのないよう登録を!

登録者サービス (事前登録)

受講期限3カ月前までに申込書をお届けします

本サービスにご登録いただくだけで、忘れてしまいがちな受講期限をお知らせするとともに、さまざまな特典をご用意しています。

こんな特典がついてくる!

point 1
受講期限を超えないように、みなさまの受講時期に「定期講習受講申込書」をお送りします。

さらにインターネットからメールアドレスを含め事前登録を行い、講習を受講される方は、

point 2
マイページからいつでも技術情報、事故情報等を閲覧することができます。

point 3
マイページにログインすると「受講者情報の変更」「講習申込状況の確認」「領収証の発行」ができます。

忘れる前に今すぐ登録! **登録無料**

登録は下記のいずれかの方法でお申込みください。

ファックス
03-3435-0828
下記の登録用紙に記入して送信



インターネット
<http://www.eei.or.jp>
申し込みフォームに入力して送信



電話
03-3435-0897
免状番号、氏名等を連絡
(土日祝日を除く 9:00~17:00)



【登録用紙】

JEEF 2015

免状番号	都道府県 第	号	定期講習を受講された方は、 最終受講履歴 (免状の記載をご確認ください)		
交付年月日	昭和・平成	年	月	日	
フリガナ			平成	年	月 日
氏名		生年月日	昭和・平成	年	月 日
現住所	〒 TEL : (日中ご連絡がとれる番号をご記入ください。)				
所属企業					

※ご記入頂いた個人情報は第一種電気工事士定期講習にのみ使用し、他の目的には使用いたしません。

お申込み先

一般財団法人 電気工事技術講習センター (指定講習機関第1号)

〒105-0004 東京都港区新橋 4-7-2 6東洋海事ビル4階

TEL : 03-3435-0897 FAX : 03-3435-0828

URL : <http://www.eei.or.jp>



実施協力団体：全日本電気工事業工業組合連合会・各都道府県電気工事(業)工業組合

第一種電気工事士のみなさんへ

平成25年度から第一種電気工事士定期講習は、新たな指定機関による実施となったため、従来の受講案内の送付がなくなります。

だから
登録!

電気工事技術講習センターに

登録すると **登録料** **年会費** **無料**で3つの特典!

1. 受講期限に合わせて「定期講習受講案内・申込書」をお届けします。
2. 「定期講習受講案内・申込書」と一緒に、
電気工事に関する新情報『電気工事関連情報』をお届けします。
3. 定期的に、「電気工事技術情報誌」を無料でお届けします。

電気工事技術講習センターの
定期講習を受けましょう

過去20年の
講習実績と信頼

電気工事関係の
経験豊富な講師陣

わかりやすい
講習テキスト

まずは「電気工事技術講習センター」にご登録を!!

定期講習、行つた?



登録

は今すぐWEBで! FAX申込みの場合も用紙をダウンロードできます

電気工事講習

検索

一般財団法人 電気工事技術講習センター

<http://www.eei.or.jp>

〒105-0004 東京都港区新橋4-7-2 6東洋海事ビル4階
TEL.03-3435-0897 FAX.03-3435-0828